

## 川根本町の皆さん

よろしくお願ひします

地域おこし協力隊として、新たに活動を始めた芦沢博穂さん。令和7年1月6日から、この町の観光産業の発展（ロケツーリズム推進）の任務に携わっています。



あしざわひろとし  
芦沢博穂

### ◆プロフィール

●焼津市生まれ、川根本町育ち。趣味は散歩、散策。  
●京都嵐山から戻ってきました。  
「葦のようにしなやかに、猫のように自由気ままに」穏やかな日々を探究し続けています。

## Interview

川根本町で地域おこし協力隊を始めたきっかけは？

私は焼津市で生まれ、小学校から高校までをこの町で過ごしました。大学卒業後は地元の川根本町で「地域おこし的何か」をしたいと考えていました。時折、川根本町の情報をWebで確認していたところ、昨年「ロケツーリズムに関する活動」の募集を見つけ、興味を持つて応募しました。

今までどんなキャリアを積まれてきましたか？

川根高校卒業後、京都嵯峨芸術大学（現・京都嵯峨美術大学）に進学しました。幼少期から映像作品制作に興味があつたので、授業外でも撮影や編集を個人的に行っていました。しかし、在学中に方向性の迷いから二度の休学を経験しました。

一度目の休学では、他大学の学生とイベント運営を行ったり、京都の嵯峨野観光鉄道で記念写真販売のアルバイトをしていました。

二度目の休学中には、認定NPO法人テラ・ルネッサンスでインターーンとして広報チームに参加し、「元子ども兵士の問題」をテーマにした啓発映像の制作を担当しました。撮影のためウガンダなど海外にも行き、認定NPO法人テラ・ルネッサンス

戦争で誘拐された子どもたちの社会復帰支援に関わる貴重な経験を得ました。

復学後は、教授の紹介でNHK京都局に契約社員として採用され、初の4K番組「京都御所」秘められた千年の美」の撮影で務めました。

大学卒業後は、京都の民間映像制作会社に就職し、映像編集部署でTV番組や企業VP、京都府広報映像の編集、アシスタントディレクターなどを経験。その後、個人事業主として活動を開始し、行政、NPO、企業、大学、医療など多様な分野で映像制作を手掛けてきました。

協力隊としての仕事内容と今後にについて

現在は、川根本町まちづくり観光協会での活動を通じて、川根本町の観光事情や観光案内について学んでいます。今後の地域おこし協力隊としての活動を通して、地域内外に向けて自信を持って川根本町の魅力を伝えられるようになりたいと考えています。

川根本町は多民族・多文化が共生する魅力的な地域で、自然景観だけでなく歴史的な魅力も豊かです。今後ともよろしくお願いいたします。

## 創業昭和38年 三代続く外壁塗装・屋根工事の専門店

金川根本町地名1297-1

090-5879-1694

代表 中村哲也

<https://tosouya-nakapen.com>



塗装屋ナカペン

